

平成29年度

# 印西市民アカデミーだより

第21号

## 第21回 印西市民アカデミー〈1月20日〉

### 講座41〈教育〉

講座名：『異文化交流講座～共に手を取り合おう～』

「ロシアの生活と芸術」

講師：荒川 オクサナ氏

会場：印旛公民館 10:00~12:00

講師の荒川氏はロシア出身で、現在は千葉県に在

住しています。今回は、里帰りした時の映像をもとにロシアの生活や芸術についてお話してくださいました。ロシアでは、長く陰鬱



ポリショイの意味は「大きい」

な冬を楽しく過ごすために劇場でオペラやバレエを鑑賞するそうです。そのため、ロシアでは、劇場を中心に街づくりをするそうです。特に「モスクワの華・ポリショイ劇場」は素晴らしく、チケットは高価なうえに入手が困難だそうです。



華麗に舞う姿に感動して…

お話を伺っていて、世界に冠たるロシアの芸術文化は、この厳しい寒さによって醸成されてきたのではないかと思いました。隣国にもかわらずロシアについて断片的な知識しか持っていなかったアカデミー生にとって、とても有意義な時間となりました。

### 学習発表会せまる！

印西市民アカデミー19期生による「学習発表会」

は、2月24日（土）9時30分より中央公民館にて行います。今回は、4つのグループによる7本の論文発表が予定されています。どの論文も力作ぞろいですのでご期待ください！



昨年の発表会の様子

### 講座42〈歴史〉

講座名：『歴史を学ぶ！ドラマティック印西③』

～明治前期の木下街道と木下～』

講師：木下まち育て塾 村越 博茂氏

会場：印旛公民館 13:30~15:30

講師の村越氏は、20数年前に千葉ニュータウンに転居してから木下の歴史に興味を惹かれ研究を始めたとのこと。



「木下は江戸時代から明治中期ごろまで下利根川流域と東京を結ぶ交通結節点として繁昌していました。明治に入り利根川水運の主役は蒸気船に移り、木下に



当時の交通体系は…

は蒸気船銚港丸など7艘もあり、蒸気船交通の中心地でした。明治14年当時、木下には14件の旅館があり、年間約3万人もの宿泊客で賑わっていたそうです。

ロシア正教の宣教師ニコライも木下の吉岡家を訪問していたとのこと。しかし、鉄道などの交通の発達により、木下を訪問する人も少なくなり、さらに利根川河川改修により、まちの一部も駅前に移転し、次第に衰えていった…」まさにドラマティック！

### 第22回の予定

■期日：1月27日（土）10:00~15:30

◇講座43〈歴史〉10:00~12:00

講座名：『行商の歴史を学ぶ』

講師：千葉県教育庁教育振興部文化財課 小林 裕美氏

会場：そうふけ公民館

◇講座44〈健康〉13:30~15:30

講座名：『救命救急について』

講師：日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 安松 比呂志氏

会場：そうふけ公民館